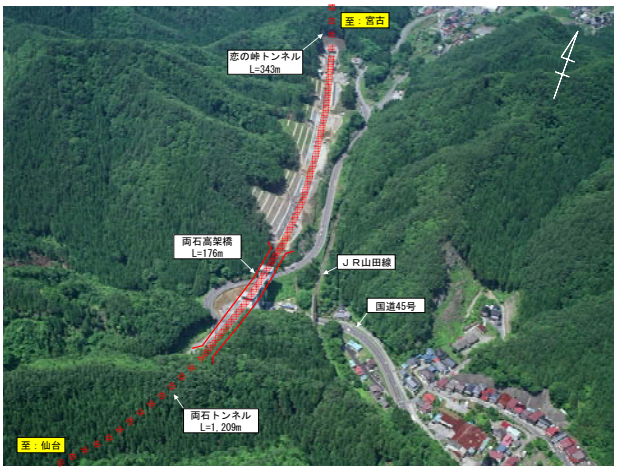
３．重点戦略達成に向けた主な予定事業詳細

重点戦略1．地域の資源、特性を活かした産業による自立的・持続的な地域の実現

国内物流ネットワーク形成

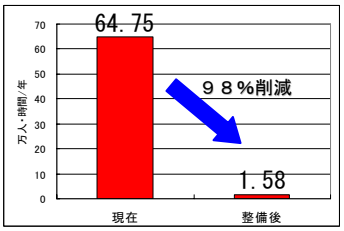
[岩手県（釜石市）]（直轄）国道45号　釜石山田道路（H5～H22（部分暫定2車線供用））

・人流・物流ネットワーク構築のため、格子状骨格道路を整備し、交通の円滑化が図られます。
・H22年度は、4.6km区間の部分暫定2車線供用に向けて舗装工事等を実施します。



▲整備が進む釜石山田道路（釜石市両石地区）





▲並行現道の渋滞損失時間の変化（試算）

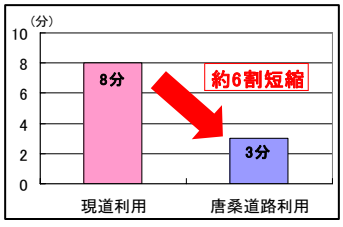


▲渋滞状況（釜石市鵜住居地区）

[宮城県（気仙沼市）]（直轄）国道45号　唐桑道路（H14～H22（全線暫定2車線供用））

・人流・物流ネットワーク構築のため、格子状骨格道路を整備し、移動時間の短縮と線形不良、隘路区間が解消されます。
・H22年度は、全線暫定2車線供用に向けてトンネル管理設備、舗装工事等を実施します。





▲唐桑道路の供用に伴う所要時間の変化



唐桑道路と平行する国道45号の
・線形不良（急カーブ）数　9箇所
・隘路区間（急勾配5%以上）約1.3km

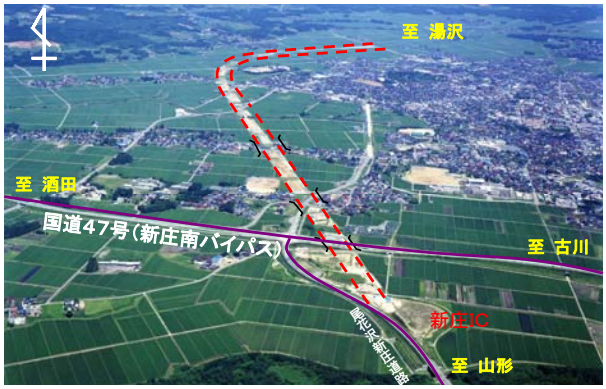


▲急カーブでの事故

唐桑道路と並行する国道45号では
8.4件/年の交通事故が発生！

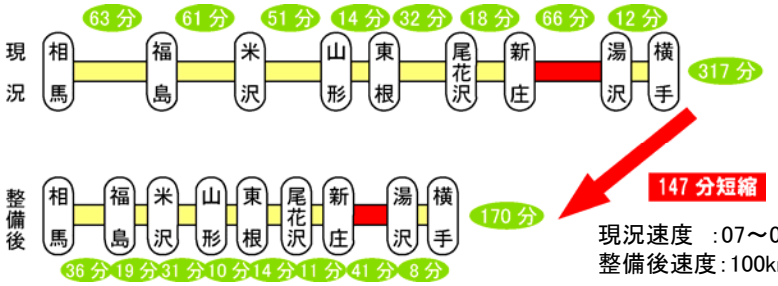
[山形県(新庄市)](直轄)国道13号　新庄北道路(H12～H22全線暫定2車線供用)

・人流・物流ネットワーク構築のため、格子状骨格道路を整備し、移動時間が短縮されます。
・H22年度は、全線暫定2車線供用に向けて、舗装工事等を実施します。





▲整備が進む新庄北道路(起点側から終点側を望む)



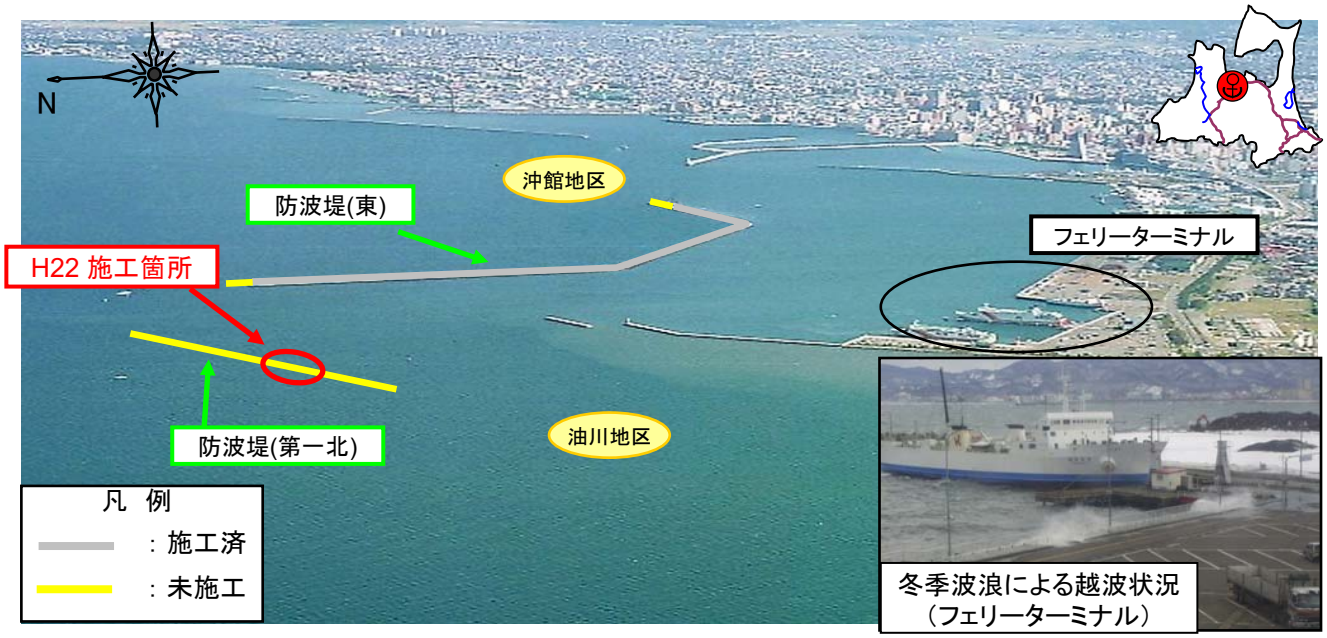
←相馬市～横手市間の所要時間の変化(東北中央自動車道全線整備の場合)

147分短縮

現況速度　:07～08道路時刻表
整備後速度:100km/h(一部80km/h)として設定

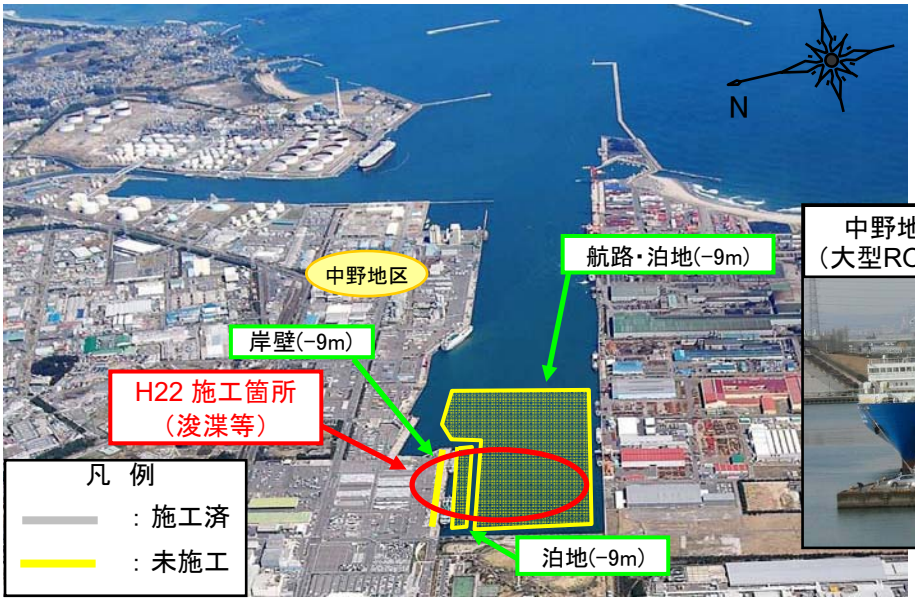
[青森県(青森市)](直轄)青森港沖館・油川地区　防波堤整備事業(S57～H25)

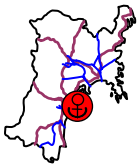
・防波堤整備による港内の静穏度確保により、北海道と本州の人流・物流を支えるフェリー就航率の向上と越波・浸水被害の軽減を図ります。
・H22年度は、本体工(ケーソン製作・据付12函)等を実施します。



[宮城県(仙台市)](直轄)仙台塩釜港仙台港区中野地区
複合一貫輸送ターミナル改良(耐震)事業(H21～H26)

・複合一貫輸送ターミナル改良によって、増加する完成自動車等の効率的な輸送を可能にし、東北における自動車産業の拠点化へ対応します。
・H22年度は、岸壁改良、浚渫工等を実施します。





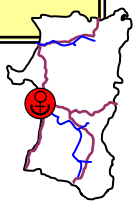


※複合一貫輸送ターミナルとは、自動車やトラックがそのまま乗り込むことのできる船(フェリーやRORO船)が主に利用するターミナル。

[秋田県(秋田市)](補助)秋田港飯島地区　国内物流ターミナル整備事業(H20～H23)

・国内物流ターミナル整備によって、増加するフェリー貨物とばら貨物の混在を解消し、安全で効率的な物流機能を確保します。
・H22年度は、本体工(本体ブロック製作)等を実施します。







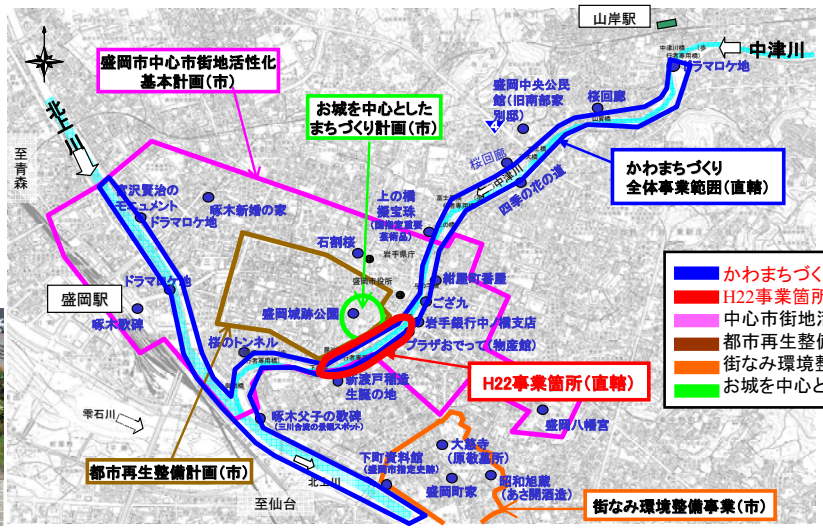
観光の充実

[岩手県(盛岡市)](直轄)盛岡地区かわまちづくり(H21～H26完成予定)

・川沿いに市内観光の散策ルート(フットパス)やイベント等ができる拠点を整備し、地元と連携して地域活性化を図ります。
・H22年度は、広場整備、石積階段、フットパス等の整備を実施します。





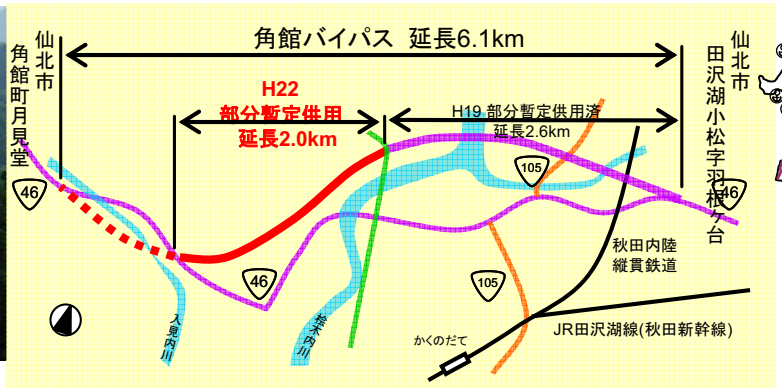


かわまちづくり: まちづくりと一体となって賑わいのある河川空間を創出し、観光興等による地域活性化を図る事業

[秋田県(仙北市)](直轄)国道46号 角館バイパス(H9～H22(部分暫定2車線供用))

・現道隘路区間の解消、広域交通・観光ネットワーク構築のため、格子状骨格道路を整備し、移動時間が短縮されます。
・H22年度は、2km区間の部分暫定2車線供用に向けて、舗装工事等を実施します。



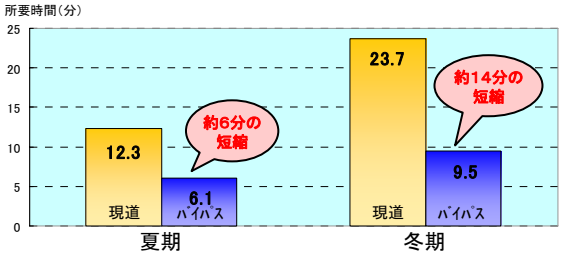


▲整備が進む角館バイパス(国道46号交差部)





▲現道の渋滞状況

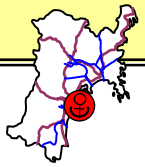


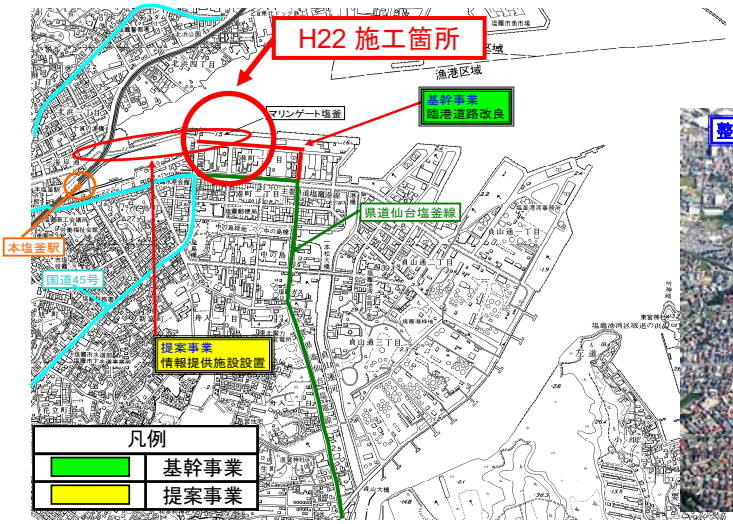
▲角館町内の通過時間の変化
(※角館バイパスが全線開通した場合)

［宮城県（塩釜市）］（みなと振興交付金）

仙台塩釜港塩釜港区　賑わいあふれるみなとオアシス支援事業（H20～24）

・港の交流拠点となっているみなとオアシスマリンゲート塩釜周辺の臨港道路の改良を行い、アクセスの改善と更なる賑わいの創出を図ります。
・H22年度は、道路改良工等を実施します。





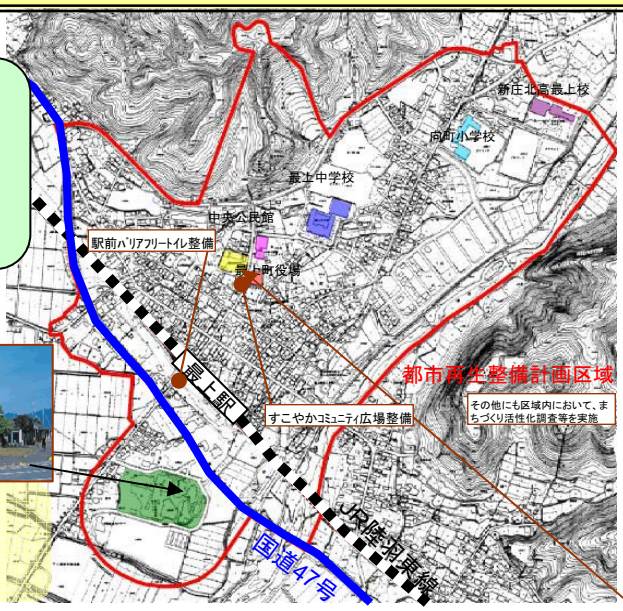


※みなと振興交付金（平成19年度創設）
●地域振興のため、**知恵と工夫をこらした“みなと”を通じた取り組みを推進**するための支援制度
●対象事業：特定重要港湾、重要港湾、地方港湾における、施設整備と併せた社会実験等の実施による賑わい空間づくり、複数港の連携による交流拠点づくり、「みなとオアシス」の支援　等

［山形県（最上郡最上町）］（まちづくり交付金）100万人交流シンボルエリア地区（H20～H24）

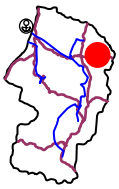
・健康・交流シンボルゾーンとしての都市機能の充実を図るため拠点整備を推進します。
・H22年度は、「すこやかコミュニティ広場整備」等を実施します。

○最上町の方針
交流人口拡大による町の活性化を図るために、最上町の緑豊かな自然と産業、文化等の資源を活用した、「年間100万人」の交流人口の達成に向けたまちづくりを推進する。



既存施設と中心市街地との有機的な機能の連携協働を図る

100万人交流の実現を目指す！



既存施設
ウエルネスプラザ



医療と連携した健康福祉施設
・町立最上病院
・最上町健康センター
・介護老人保健施設　等



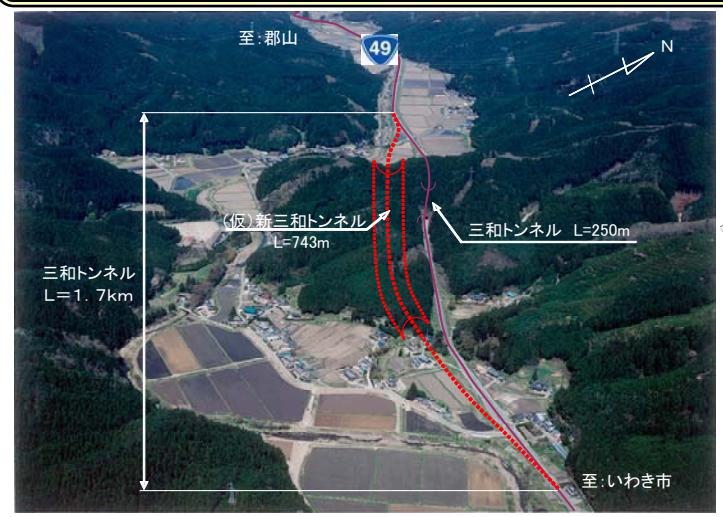
※まちづくり交付金（平成16年度創設）
●全国の都市の再生を効率的に推進することによって地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図ることを目的とし、地域の歴史・文化・自然環境等 の特性を活かした個性あふれるまちづくりを実施するために活用される制度
●対象事業：都市再生整備計画に位置付けられたまちづくりに必要な幅広い施設等

重点戦略2. 交流・連携機能の強化による世界に開かれた地域の実現

国際交流・連携強化

[福島県(いわき市)](直轄)国道49号　三和(みわ)トンネル(H16～H22(全線完成2車線供用))

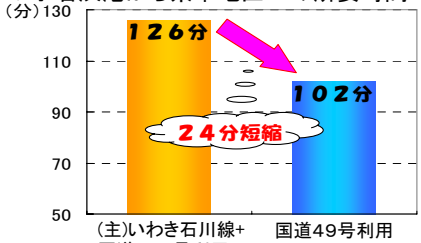
・国際物流基幹ネットワーク拡充のため、主要幹線道路の機能強化を図り、移動時間が短縮されます。
・H22年度は、全線完成2車線供用に向けて、舗装工事等を実施します。



▲三和トンネル(いわき市側から郡山側を望む)



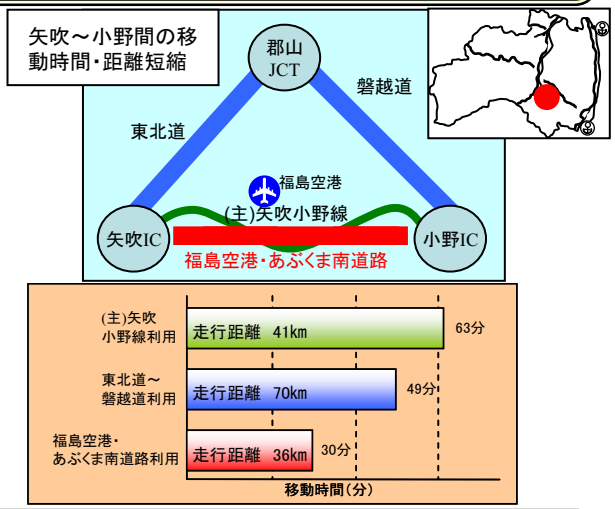
▼小名浜港から県中地区への所要時間の変化



[福島県(西白河郡(にしらかわぐん)矢吹町(やぶきまち)～田村郡(たむらぐん)小野町(おのまち))](補助・地域活力基盤創造交付金)
(主)矢吹小野線　福島空港・あぶくま南道路(H6～H22(全線2車線供用))

・福島空港の活用を促進し地域産業・交流・連携を支える基盤として、東北自動車道、磐越自動車道と共に高速交通ネットワークを形成する道路を整備し、移動時間・距離を短縮します。
・H22年度は、全線2車線供用に向けて、改良、舗装工事等を実施します。





※地域活力基盤創造交付金(平成21年度創設)
●従来までの特定財源制度を前提とした地方道路整備臨時交付金に代わるものとして、**地域の活力の基盤の創造に資するよう、道路を中心に関連ある他のインフラ整備やソフト事業も対象とした新たな交付金制度**
●対象事業(A事業を基本にB事業やC事業を組み合わせて実施することが可能)
A. 地方道路整備事業
(狭い道路の整備、事故の多い交差点の改良、通学路への歩道設置　等)
B. 関連社会資本整備事業
(集落の孤立化を防ぐ砂防事業、災害時の避難場所としても機能する公園整備　等)
C. 効果促進事業
(コミュニティバスの購入、バス停上屋の整備、防犯灯・防犯カメラの整備　等)

〈効果促進事業の例〉


▲コミュニティバス、LRT、モノレール車両の購入

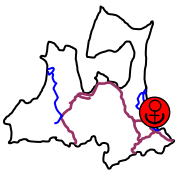

▲ドクターヘリポートの整備


▲路外駐車場、駐輪場の整備

[青森県(八戸市)](直轄)八戸港八太郎・外港地区　防波堤整備事業(S51～H24)

・防波堤整備による港内の静穏度確保により、安定的な荷役を可能にし、企業の利便性向上や避泊水域創出による航行船舶の安全確保を図ります。
・H22年度は、本体工(ケーソン据付2函)等を実施します。



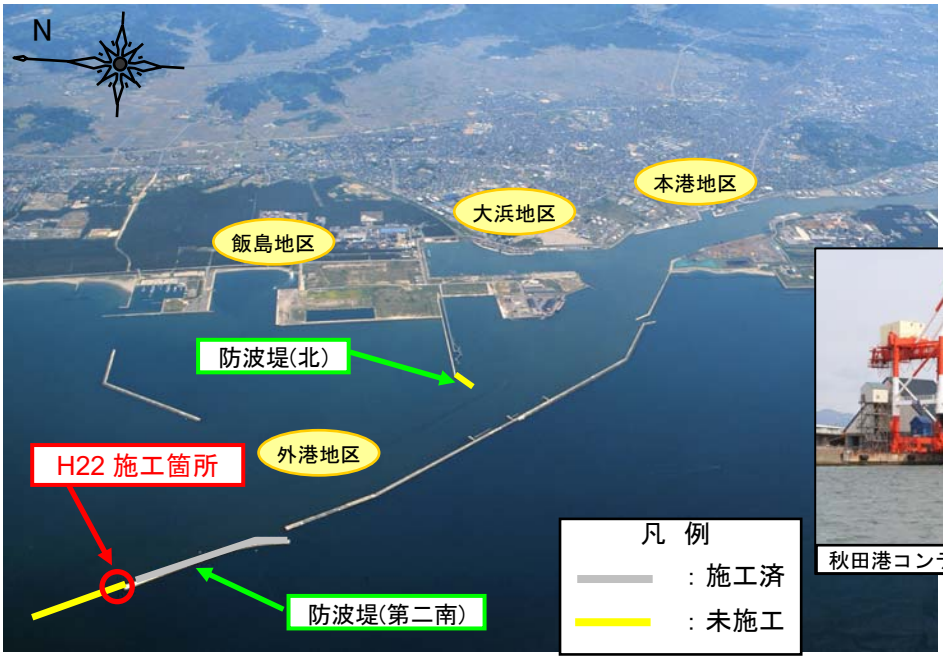




※避泊水域とは、荒天時などに港内に避難してきた船舶が停泊する場所。

[秋田県(秋田市)](直轄)秋田港外港地区　防波堤整備事業(H3～H31)

・防波堤整備による港内の静穏度確保によって、安全な船舶の入出港と安定的な荷役を確保します。
・H22年度は、本体工(ケーソン製作・据付2函)等を実施します。







[山形県(酒田市)](直轄)酒田港本港・北港地区　防波堤整備事業(S53～H31)

・防波堤整備による港内の静穏度確保によって、安全な船舶の入出港と安定的な荷役を確保や避泊水域創出による航行船舶の安全確保を図ります。
・H22年度は、本体工(ケーソン製作・据付2函)等を実施します。



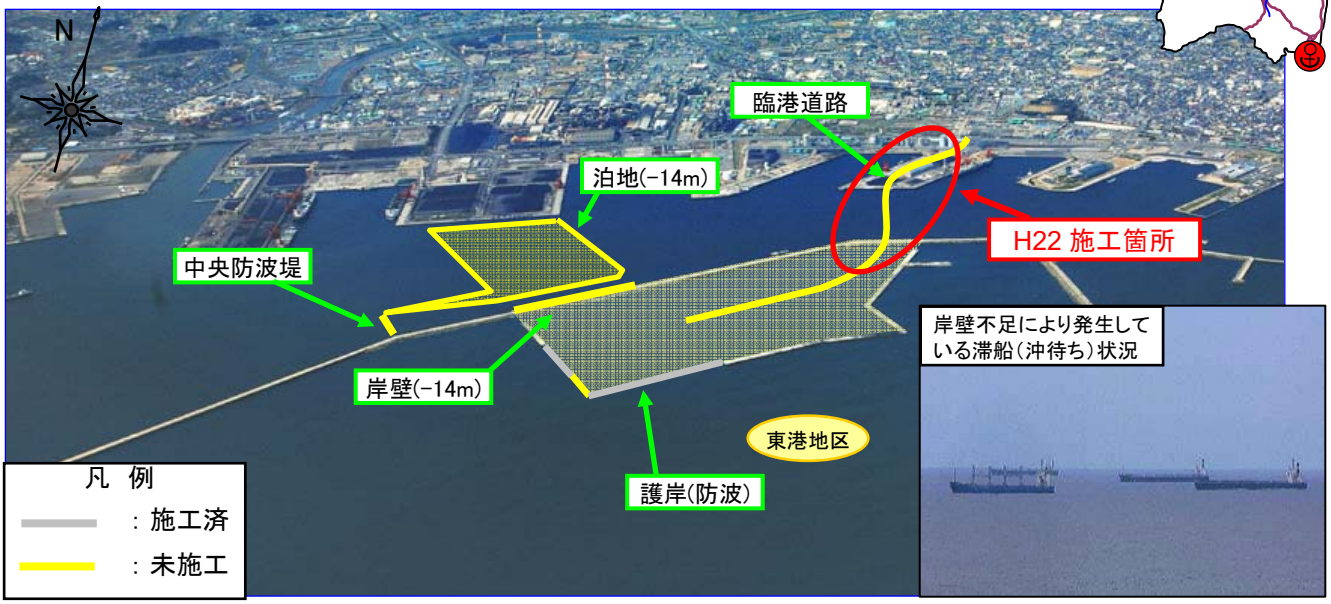




※避泊水域とは、荒天時などに港内に避難してきた船舶が停泊する場所。

[福島県(いわき市)](直轄)小名浜港東港地区　多目的国際ターミナル整備事業(H20～H25)

・多目的国際ターミナル整備により、電力需要を支える石炭等バルク貨物の増加へ対応し、効率的な貨物輸送を可能にします。
・H22年度は、臨港道路下部工等を実施します。

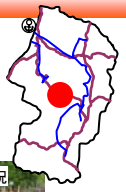


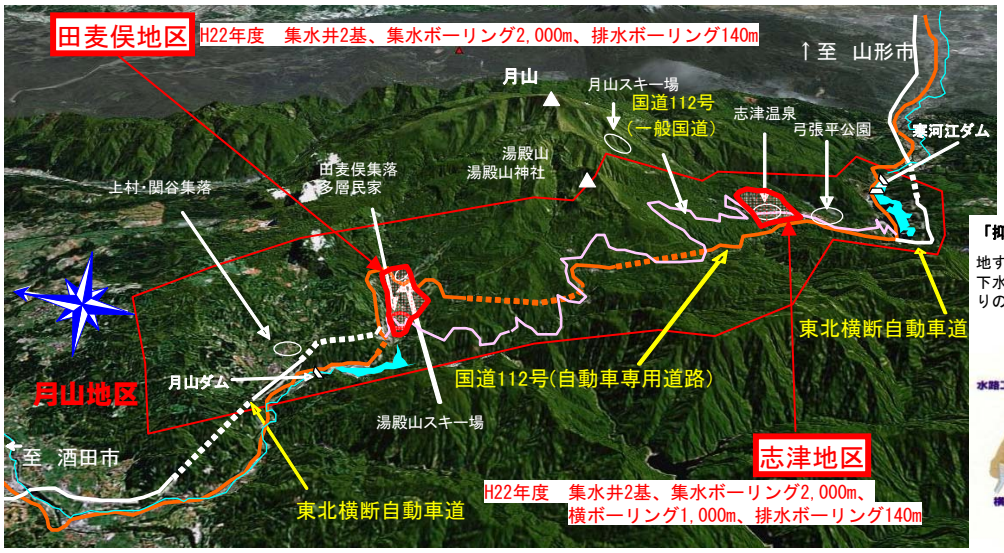
重点戦略3. 雪にも強く安全で安心して暮らせる温もりのある人に優しい地域の実現

都市と農山漁村の連携・共生

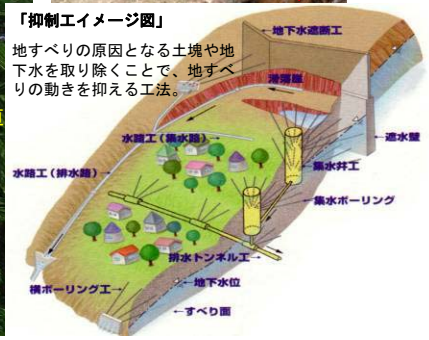
[山形県(西村山郡西川町、鶴岡市)](直轄)月山地区地すべり対策事業(H21～)

・地すべり災害を防止するため、集水井工等の対策工を整備し、住民の安全・安心な生活を保全します。
・H22年度は、集水井工(4基)等を実施します。



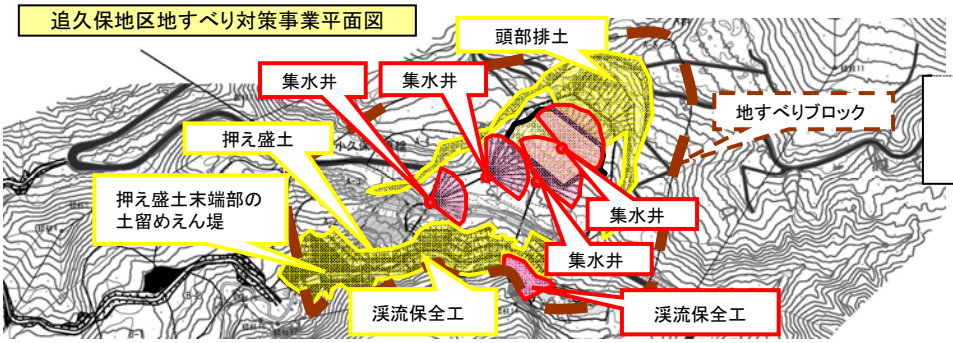






[宮城県(白石市)](補助)追久保地区地すべり対策事業(H19～H22)

・平成19年に発生した地すべりの再度災害防止のため、集水井工、渓流保全工、表面排水工等の地すべり対策工事を行い、付近住民の孤立化を防ぐとともに下流の電力取水設備を保全します。
・H22年度は、事業完成に向けて、集水井工(4基)、渓流保全工等を実施します。





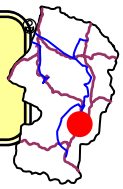






[山形県（南陽市～上山市）]（直轄）国道13号　上山バイパス（S54～H22（全線暫定2車線供用））

・上山市中川地区の慢性的な渋滞解消のため、市街地を迂回するバイパスを整備し、移動時間が短縮されます。
・H22年度は、全線暫定2車線供用に向けて、舗装工事等を実施します。



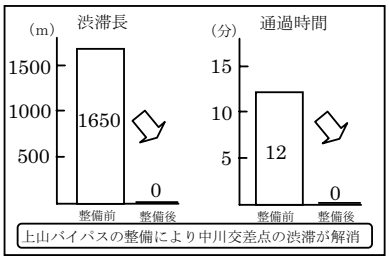




▲中川交差点の渋滞状況



▲整備が進む上山バイパス（南陽市から上山市方向を望む）



▲渋滞状況の変化（中川交差点）

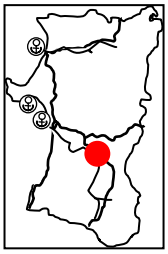
[秋田県（大仙市）]（直轄）　国道13号　神宮寺バイパス（H10～H22（部分暫定2車線供用））

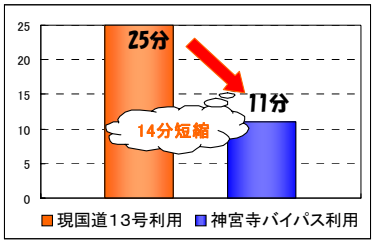
・大仙市内の都市部と農村部の連携を支援するため、神宮寺地区を迂回するバイパスを整備し、道路の渋滞緩和や冬期交通の安全確保が図られます。
・H22年度は、2.2km区間の部分暫定2車線供用に向けて、舗装工事等を実施します。





▲冬期の通学状況





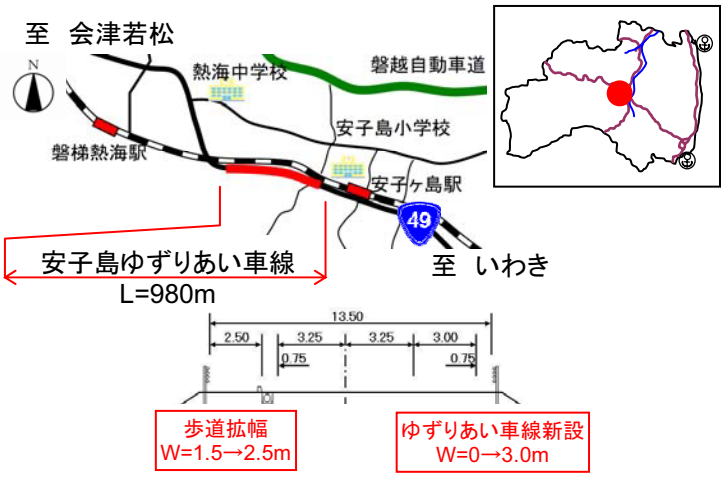
▲神宮寺バイパスの通過時間
（※神宮寺バイパス全線開通した場合）

[福島県(郡山市)](直轄)国道49号　安子島ゆずりあい車線整備事業(H19～H22)

・会津方面から郡山方面への安全で円滑な交通の確保のため、ゆずりあい車線を整備し、移動時間の短縮が図られます。
・H22年度は、事業完成に向けて改良及び舗装工事等を実施します。



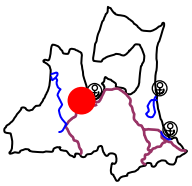
▲郡山市街地方面へ向かう車の混雑状況



▲計画横断図

[青森県(青森市)](補助)都市計画道路　内環状線(石江、石江2)(H14～H22)

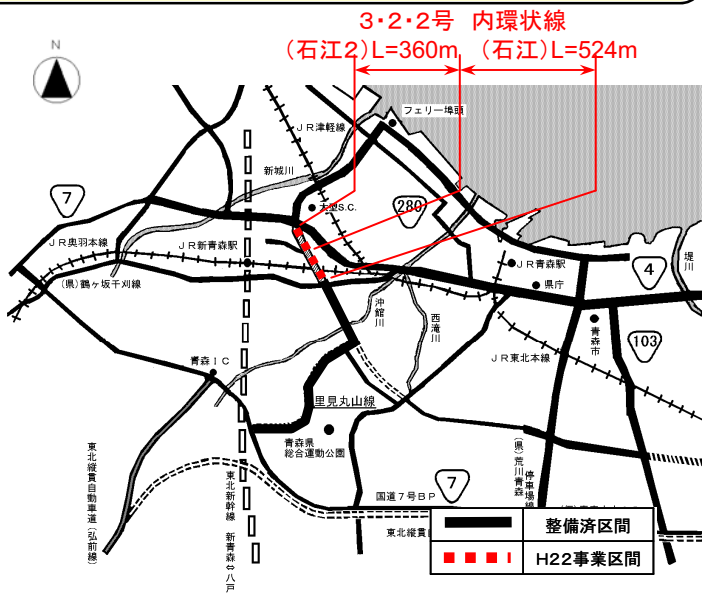
・JR立体交差部及び改良工事を促進し、事業を推進します。
・H22年度は、事業完成に向けて、JRアンダーBOX工事、道路改良等を実施します。




▲青森市街地の冬期積雪状況



▲平成22年12月開業に向け事業が進められている東北新幹線新青森駅周辺の状況

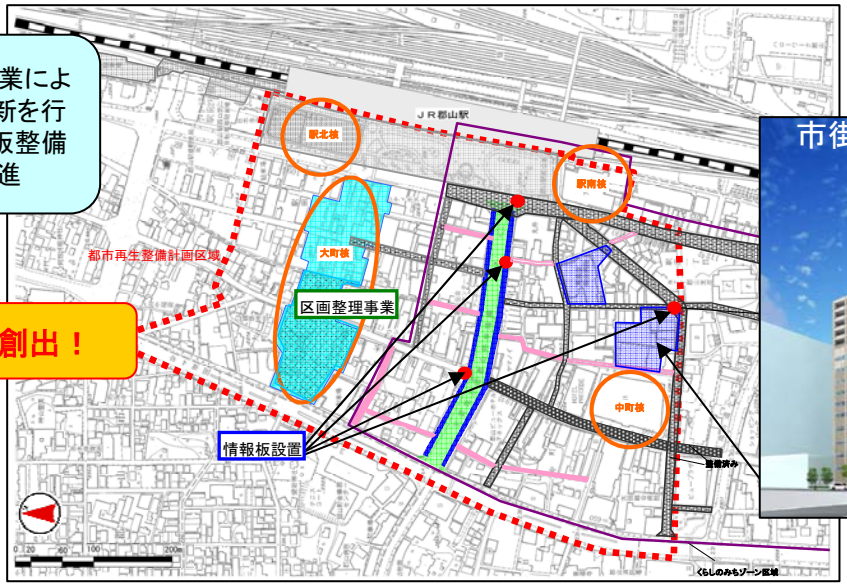


［福島県（郡山市）］（まちづくり交付金）　郡山駅前西口地区（H18～H22）

・都市機能の更新等により、中心市街地における魅力と賑わいの創出を推進します。
・H22年度は、事業完成に向けて情報板設置等を実施します。

市街地再開発事業により都市機能の更新を行うとともに、情報板整備等まちづくりを推進

魅力と賑わいの創出！







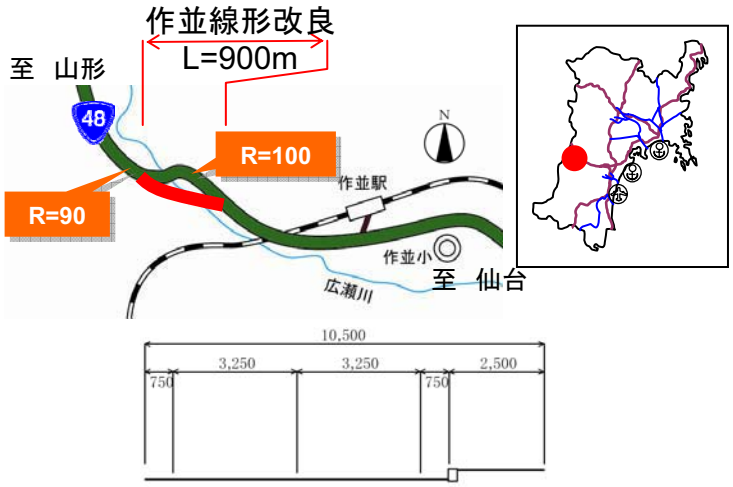
高齢社会等に対応した安全で安心できる生活

[宮城県(仙台市)](直轄)国道48号　作並線形改良(H19～H22)

・山地部の線形不良区間の安全で円滑な交通の確保のため、線形改良を実施し、ドライバーの負担軽減が図られます。
・H22年度は、事業完成に向けて改良及び舗装工事等を実施します。



▲線形不良区間の状況



▲計画横断図

[青森県(三沢市)](直轄)三沢飛行場　道路駐車場整備事業(H21～H22)

・道路駐車場のバリアフリー化を推進し、高齢者や障害者等の移動円滑化を図ります。
・H22年度は、事業完成に向けて道路、駐車場整備等を実施します。

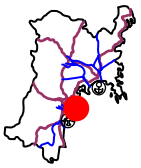


［宮城県（仙台市）］（補助）地域住宅交付金　上原第二市営住宅（H18～H22）

・高齢社会等に対応するため、バリアフリー化された公営住宅を整備します。
・H22年度は、事業完成に向けて、引き続き第二期工事48戸の建築工事等を実施します。

高齢社会の、住まいの
安心確保の取り組み

**バリアフリー化
公営住宅整備！**



浴室イメージ
手すり設置



エントランスイメージ
廊下幅確保、両側手すり設置



室内イメージ
段差の解消



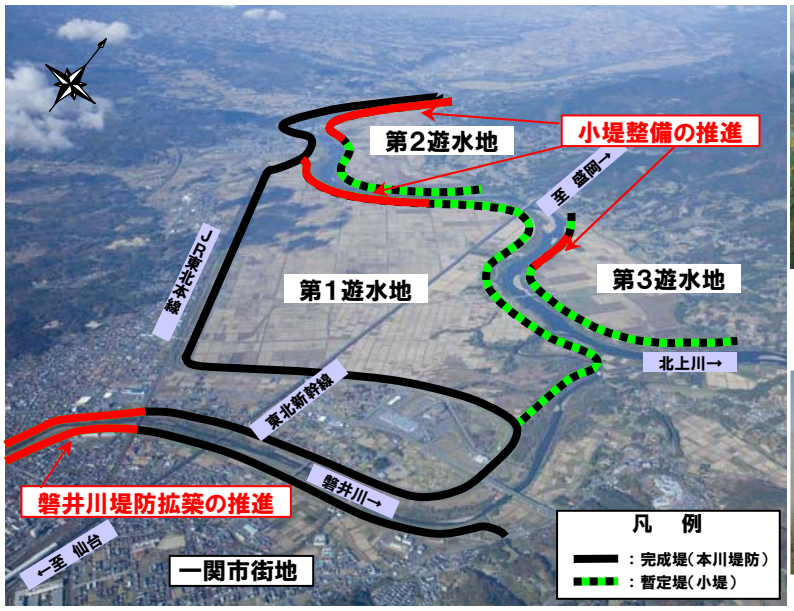
完成予想図
上原第二住宅



災害から暮らしを守る地域の形成

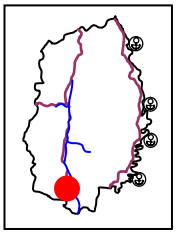
[岩手県（一関市、奥州市、西磐井郡平泉町）]（直轄）
北上川上流 一関遊水地建設事業（S47～H30年代後半）

・小堤整備を推進し、一関遊水地の事業進捗及び地域の重要な産業である優良農耕地の冠水被害軽減を図ります。
・H22年度は、遊水地内小堤及び磐井川堤防の拡築整備等を実施します。





▲H19.9出水状況





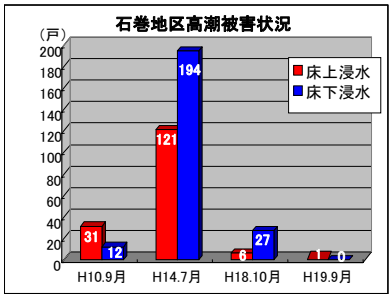


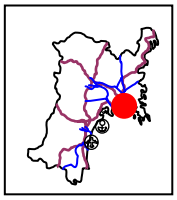
▲遊水地内農業被害状況（H19.9出水）

[宮城県（石巻市）]（直轄）　旧北上川　石巻地区緊急高潮対策（H20～H22完成予定）

・近年、高潮による浸水被害が多発している石巻地区において、浸水防止施設を整備し、高潮による浸水被害を受けた家屋等の再度災害防止を図ります。
・H22年度は、浸水防止施設（L=1,500m）の整備等を実施します。





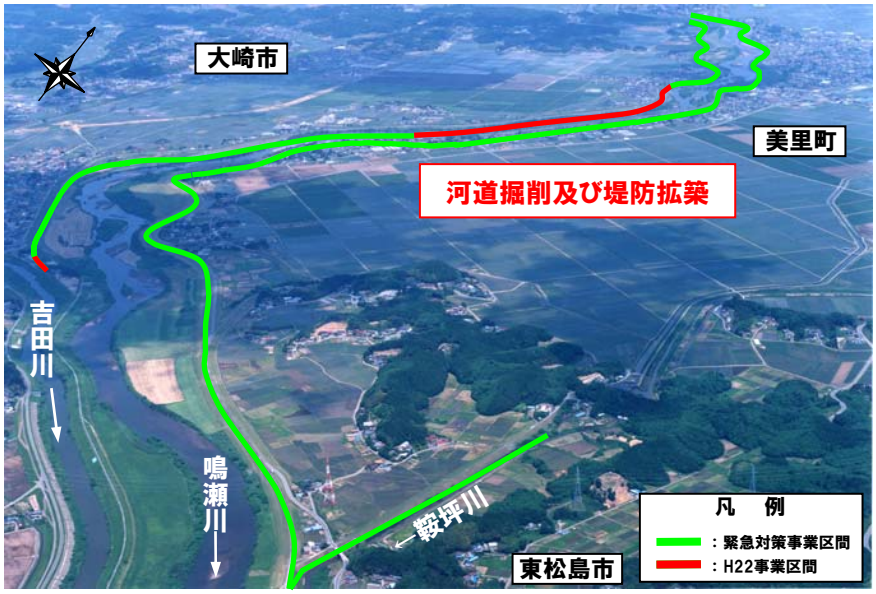


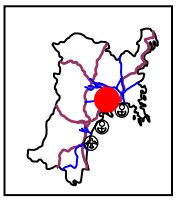


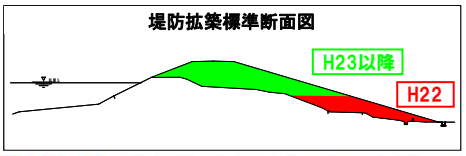
[宮城県（東松島市、遠田郡美里町、大崎市）]（直轄）

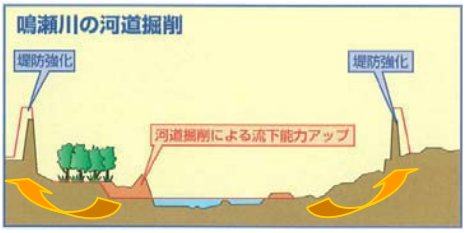
鳴瀬川　鳴瀬川中流部緊急対策特定区間堤防整備（H15～H24）

・洪水時の流下能力が不足している鳴瀬川中流部において、河道掘削及び堤防整備を推進し、治水安全度の向上を図ります。
・平成22年度は、築堤（L=1,570m）等を整備します。



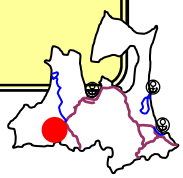






[青森県（中津軽郡西目屋村）]（直轄）津軽ダム建設事業（H3～H28）

・洪水調節、流水機能の維持、かんがい用水の補給、水道・工業用水の供給、発電等を行い、安全で安心な生活の確保を図ります。
・H22年度は、本体工事、付帯道路工事等を実施します。





▲津軽ダム完成予想図



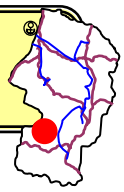
▲平成16年9月台風による出水状況
（岩木川：弘前市）

津軽ダム諸元	
水系名	岩木川水系
河川名	岩木川
位置	青森県中津軽郡西目屋村
流域面積	172.0km^2
ダム型式	重力式コンクリート
ダム高	97.2m
堤頂長	342.0m
総貯水容量	140,900千m^3
有効貯水容量	127,200千m^3

事業効果
○岩木川沿川の洪水防御
○美しい川の環境を守るため安定した流量を維持
○かんがい用水の補給：約9,600haの農地へ最大約30.3m3／s
○水道用水の安定供給：弘前市へ14,000m3／日
○工業用水の安定供給：五所川原市へ10,000m3／日
○発電：最大出力8,500kwの発電

[山形県(長井市)](直轄)長井ダム建設事業(S59～H22)

・長井ダムの完成により、最上川流域の洪水被害・渇水被害の軽減が図られます。
・H22年度は、事業完成に向けて管理設備工事等を実施します。







長井ダム諸元	
水系名	最上川水系
河川名	置賜野川
位置	山形県長井市
流域面積	101.2km^2
ダム型式	重力式コンクリート
ダム高	125.5m
堤頂長	381.0m
総貯水容量	51,000千m^3
有効貯水容量	48,000千m^3

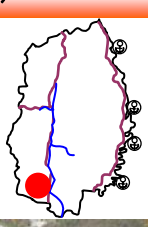


事業効果

○置賜野川及び最上川沿川の洪水防御
○美しい川の環境を守るため安定した流量を維持
○かんがい用水の補給：約7,900haの農地へ最大約19.4m3／s
○水道用水の安定供給：長井市へ10,000m3／日
○発電：最大出力10,000kwの発電

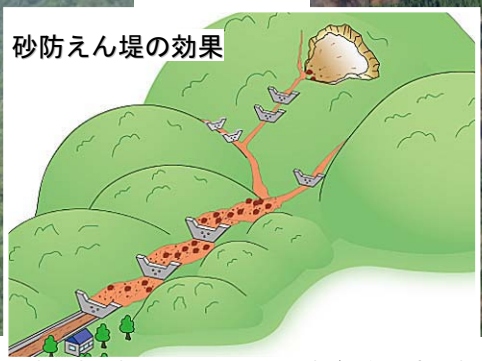
[岩手県(一関市)](直轄)栗駒山系　特定緊急砂防事業　槻木平えん堤(H21～H25)

・岩手・宮城内陸地震により生じた不安定土砂の下流への流出を防ぐため、既設えん堤を嵩上げし、土砂災害から人命・財産を保全します。
・H22年度は、主えん堤・副えん堤の工事を実施します。







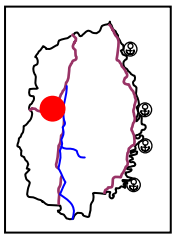


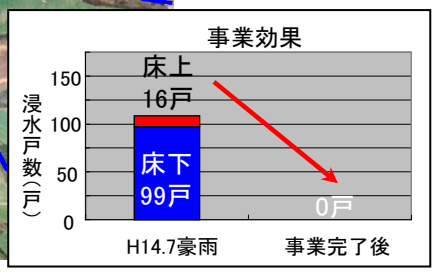
土砂を貯留することにより、土砂が一気に流下することを防ぎ、下流で土砂が氾濫しにくくなります

[岩手県(盛岡市、滝沢村)](補助)木賊川広域河川改修事業(緊急対策特定区間) (H19～H22)

・分水路・導水路等を整備し、洪水を分流させることにより、浸水被害の軽減が図られます。
・H22年度は、事業完成に向けて導水路等を実施します。







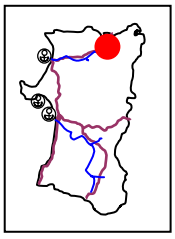
[秋田県(鹿角郡小坂町)](補助)砂子沢ダム建設事業 (H4～H22)

・ダムの完成により、洪水被害・渇水被害の軽減、水道用水の安定供給が図られます。
・H22年度は、事業完成に向けて周辺環境設備工等を実施します。

砂子沢ダム諸元	
水系名	米代川水系
河川名	砂子沢川
位置	秋田県鹿角郡 小坂町
流域面積	17.0km^2
ダム型式	重力式コンクリート
ダム高	78.5m
堤頂長	185.0m
総貯水容量	8,650千m^3
有効貯水容量	7,630千m^3



▲砂子沢ダム完成予想図



事業効果

○小坂町沿川の洪水防御

○美しい川の環境を守るため安定した流量を維持

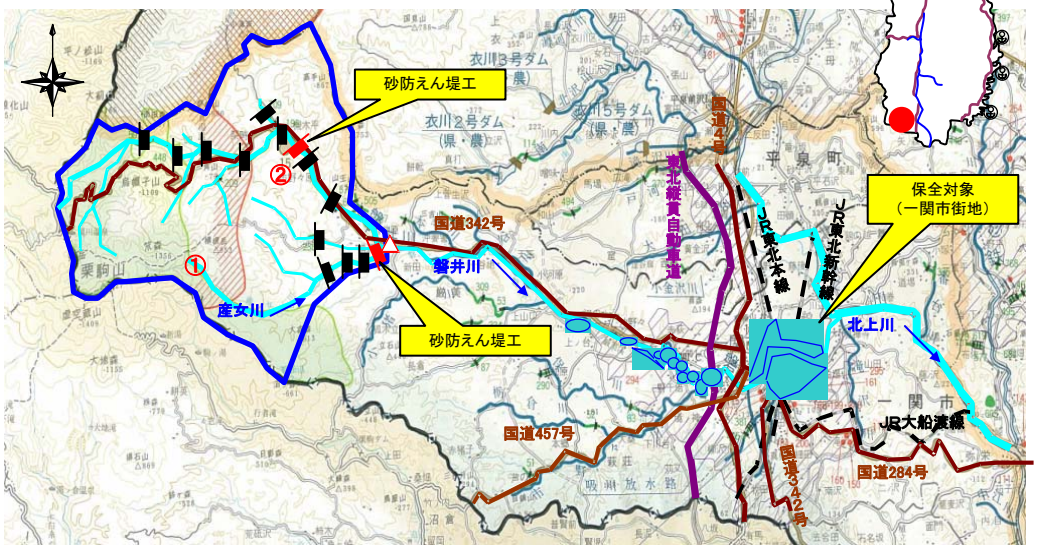
○水道用水の安定供給
小坂町へ 2,600 m^3／日
鹿角市へ 2,000 m^3／日

[岩手県(一関市)](補助)磐井川砂防激甚災害対策特別緊急事業(H20～H22)

・H20岩手・宮城内陸地震により崩壊した土砂の下流市街地への流出を防ぐため、砂防えん堤工事を推進しH22事業の完成を目指し、下流(一関市街地)の人家4,142戸、災害時要援護者関連施設(病院、老人福祉施設、幼稚園・保育園)、学校、国道などを保全します。
・H22年度は、砂防えん堤工(1基)等を実施します。

地震による崩壊状況





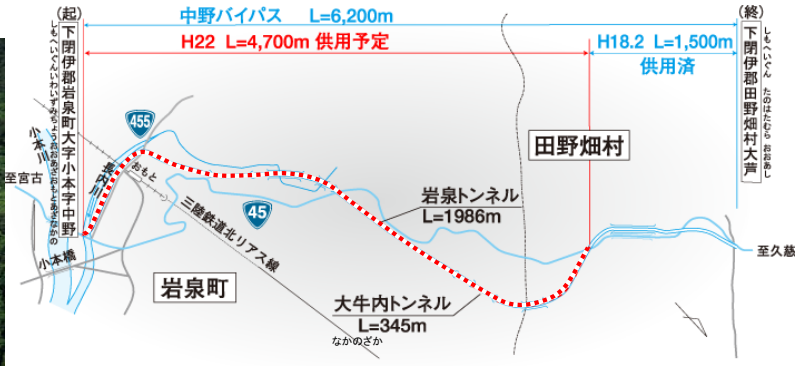
[岩手県(下閉伊郡岩泉町～下閉伊郡田野畑村)](直轄)

国道45号　中野バイパス(S61～H22(全線完成2車線供用))

・岩泉町小本地区の線形不良箇所など交通の難所を回避するためバイパスを整備し、救急搬送や緊急物資輸送時の安心・安定した走行が確保されます。
・H22年度は、全線完成2車線供用に向けて、トンネル管理設備、舗装工事等を実施します。

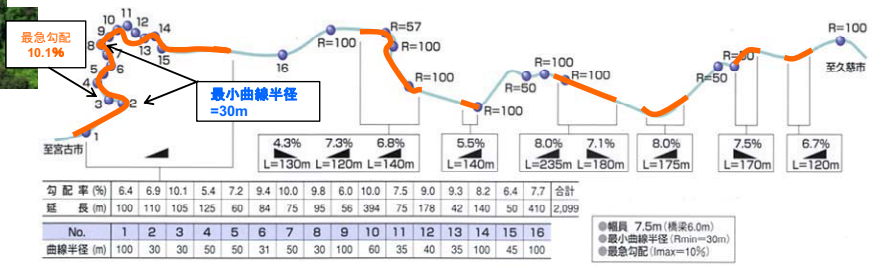


▲構造物の整備が進む中野バイパス(岩泉町小本地内)



▼交通の難所「中野坂」の隘路箇所数
・急カーブ箇所　(R≦100m) ⇒ **２７箇所解消**
・急勾配箇所　(I≧5.0%) ⇒ **３．４km解消**

【並行する国道45号の現況】



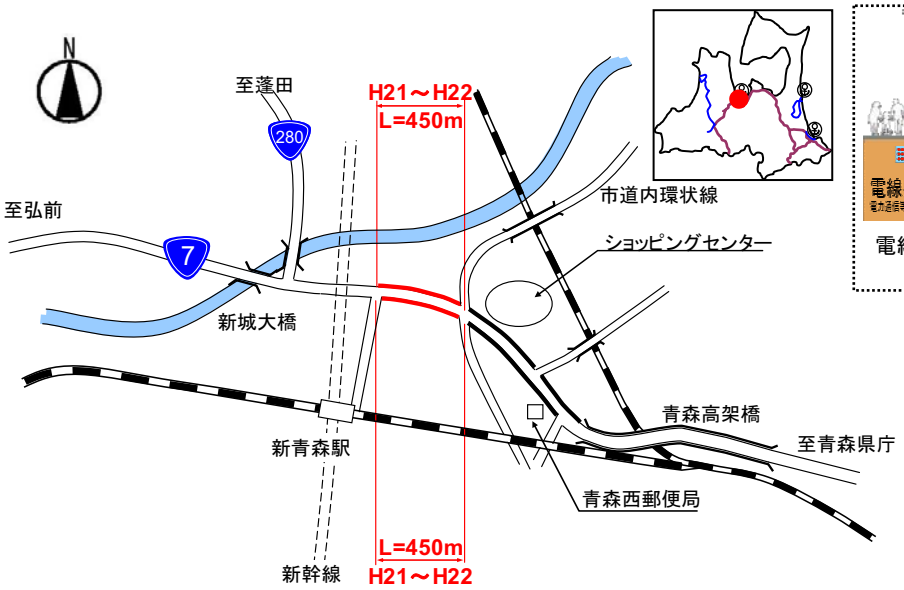
勾配率(%)	6.4	6.9	10.1	5.4	7.2	9.4	10.0	9.8	6.0	10.0	7.5	9.0	9.3	8.2	6.4	7.7	合計
延長(m)	100	110	105	125	60	84	75	95	56	394	75	178	42	140	50	410	2,099

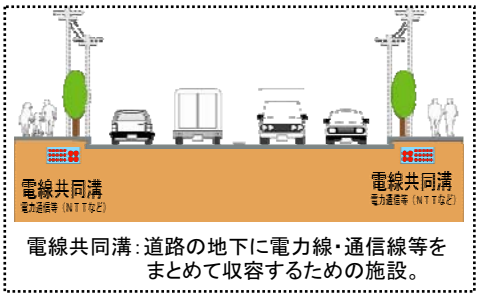
No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
曲線半径(m)	100	30	30	50	50	31	50	30	100	60	35	40	35	100	45	100

●幅員 7.5m(橋梁6.0m)
●最小曲線半径(Rmin=30m)
●最急勾配(Imax=10%)

[青森県(青森市)](直轄)国道7号　高間地区電線共同溝(H21～H22)

・電柱倒壊等を回避するため電線類を地中化し、災害時の救援、救急活動や緊急物資の運搬に資する緊急輸送道路としての機能が確保されるとともに、電力・通信等のライフラインの信頼性が向上されます。
・H22年度は、事業完成に向けて電線共同溝(L=900m)を整備します。





電線共同溝：道路の地下に電力線・通信線等をまとめて収容するための施設。



▲現況写真

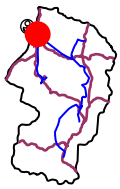
[山形県(酒田市)](直轄)国道7号　新両羽橋　震災対策(H21～H23)

・橋梁の耐震補強を推進し、大規模地震時における落橋などの甚大な被害を防止します。
・H22年度は、橋脚補強、落橋防止装置の設置等を推進します。



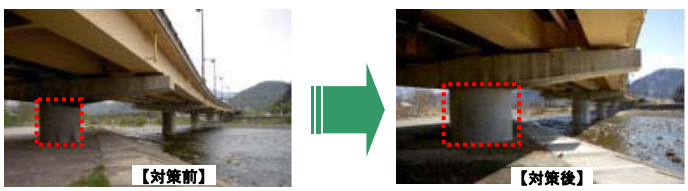
▲ 新両羽橋(橋長L=723m)　全景写真







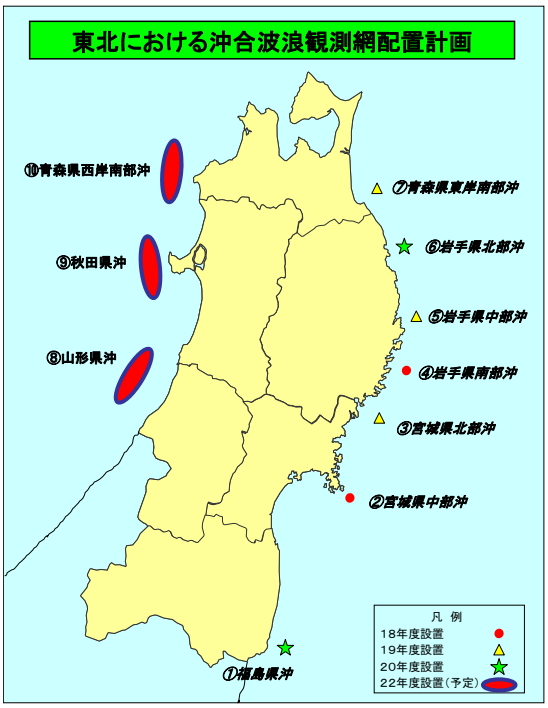
▲ 落橋防止装置設置【施工事例】

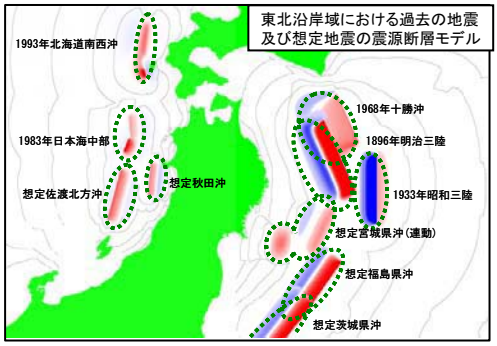


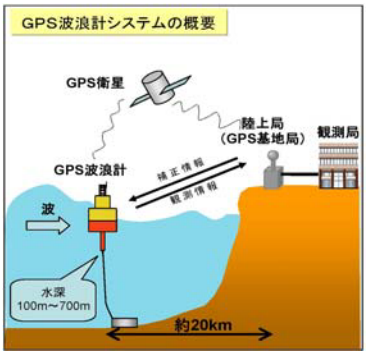
▲ 橋脚補強(コンクリート巻立工)【施工事例】

（直轄）GPS波浪計を活用した沖合波浪（津波）観測網の整備（H18～H22）

・GPS波浪計の設置により、沿岸に来襲する前に津波を検知することが可能となり、住民の避難や被害軽減等に貢献します。
・H22年度は、事業完成に向けて、日本海側3基の設置を実施します。





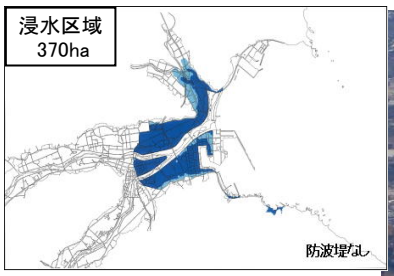




岩手県北部沖に設置されたGPS波浪計

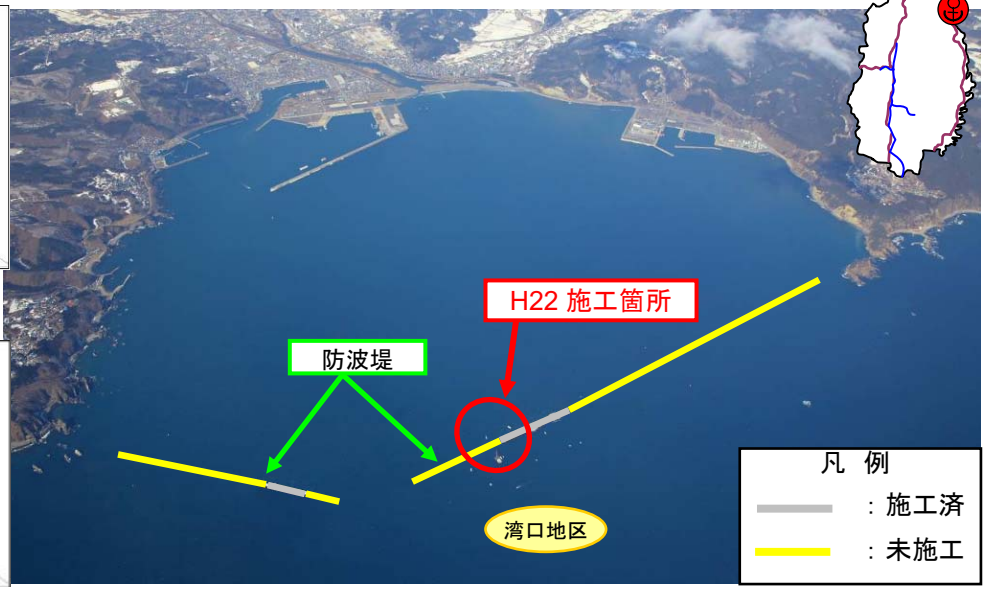
[岩手県（久慈市）]（直轄）久慈港湾口地区　防波堤整備事業（H2～H30年代後半）

・防波堤を整備することで津波被害の軽減を図り、背後地域の貴重な人命や財産を守ります。
・H22年度は、本体工（ケーソン製作3函、据付2函）を実施します。



津波被害の軽減





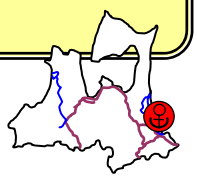
[青森県(八戸市)](補助)八戸港海岸八太郎地区　海岸耐震対策緊急事業(H21～H23)

・堤防の耐震改良を行い、地震時の沈下を防ぐことで津波防護機能の確保を図り、背後地域の貴重な人命や財産を守ります。

・H22年度は、堤防改良等を実施します。



▲整備を実施する八太郎地区





[岩手県(宮古市)](補助)宮古港海岸鍬ヶ崎地区　高潮対策事業(H21～H30年代前半)

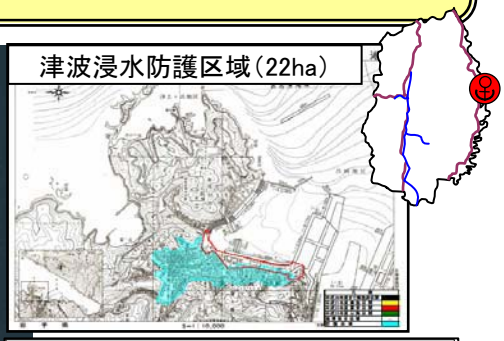
・防潮堤を整備することで津波被害の軽減を図り、背後地域の貴重な人命や財産を守ります。

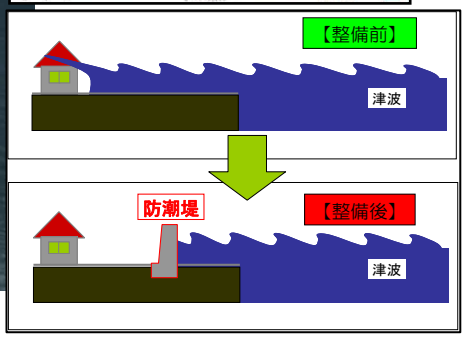
・H22年度は、調査・設計等を実施します。



▲整備を実施する鍬ヶ崎地区







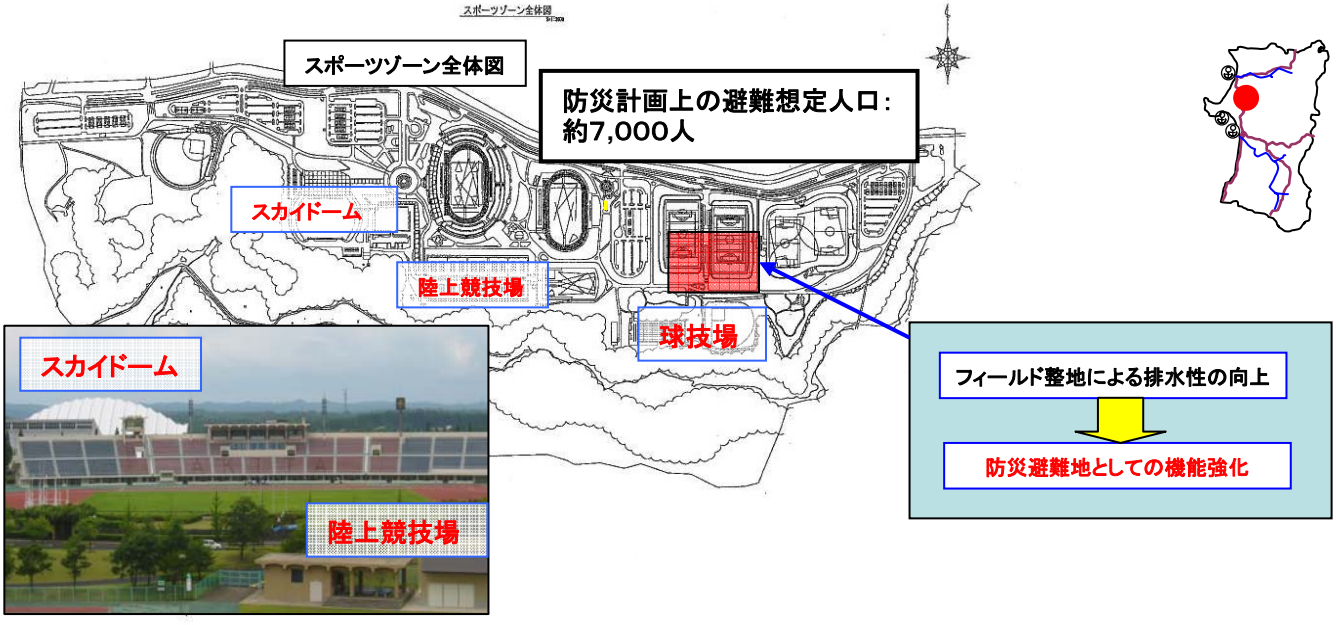
[宮城県（名取市、岩沼市）]（直轄）仙台空港　耐震化整備事業（H20～H29）

・滑走路・誘導路の耐震化を行い、災害時における空港機能の確保と空路による緊急物資輸送等の拠点化を図ります。
・H22年度は、地盤改良工等を実施します。



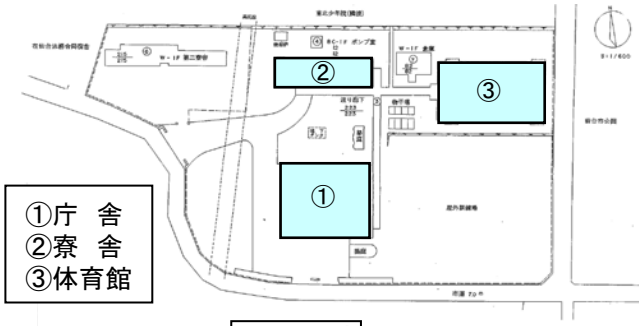
[秋田県（秋田市）]（補助）県立中央公園　（H19～H24）

・広域な公園として広く利用可能な整備推進、さらに災害時の避難場所として活用するため、防災機能の強化を図ります。
・H22年度は、球技場フィールド整備等を実施します。



［宮城県（仙台市）］（直轄）仙台矯正管区・矯正研修所仙台支所（耐震改修）（H21～H22）

・施設の安全性向上のため、耐震補強を行います。
・H22年度は、H21年度に引き続き、事業完成に向けて庁舎等の耐震改修を実施します。



①庁　舎
②寮　舎
③体育館

配 置 図



壁厚増打

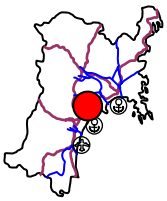


耐震ブレース

改修事例



▲ 庁　舎



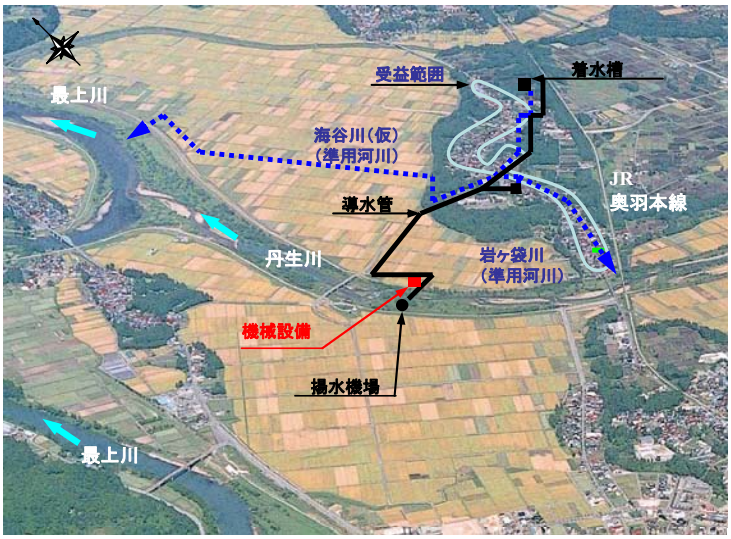


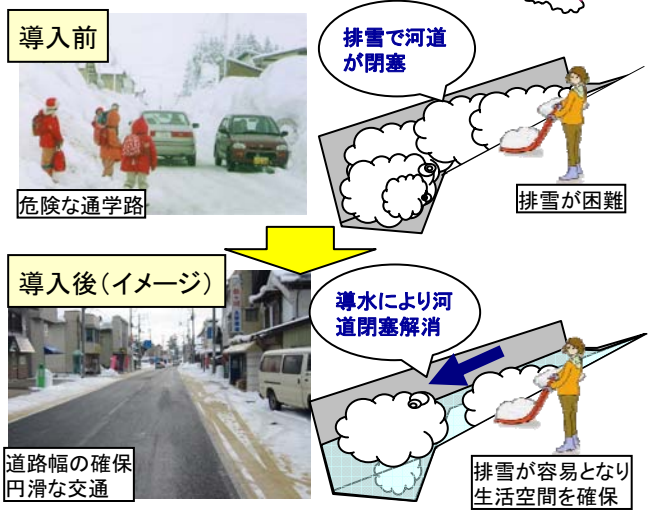
▲ 寮　舎

雪に強く、安心して暮らせる地域の形成

[山形県(北村山郡大石田町)](直轄)最上川中流 岩ヶ袋地区消流雪用水導入事業(H19～H22)

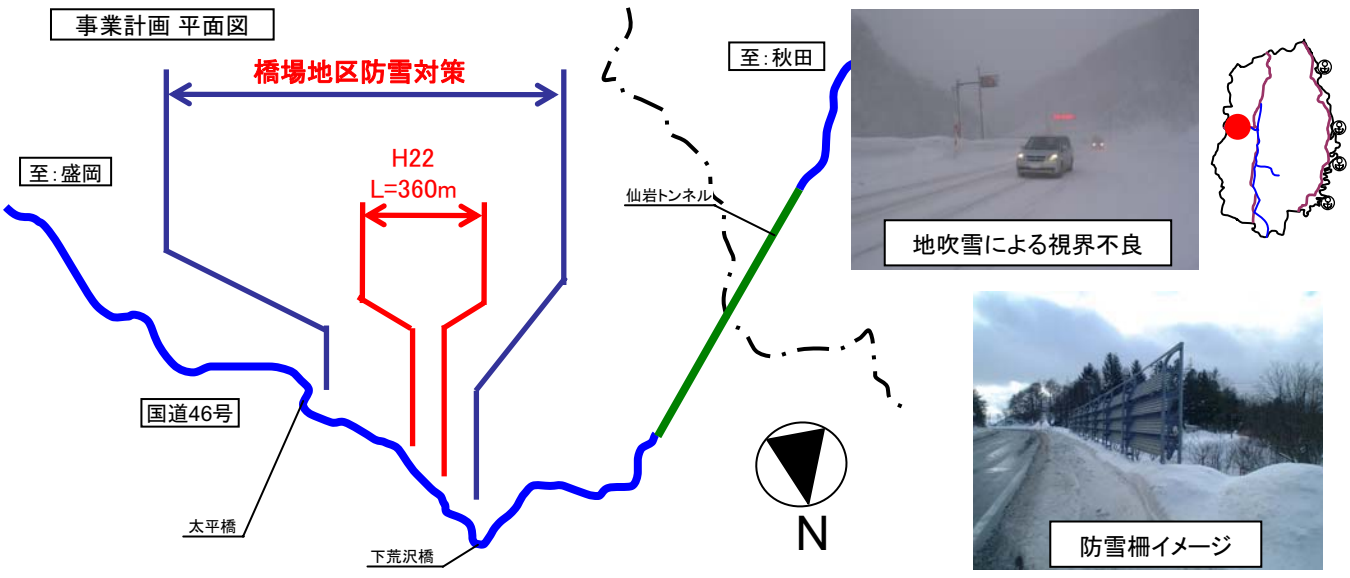
・消流雪用水を導入するための施設整備を行い、快適な雪国の生活を支援します。
・H22年度は、事業完成に向けて機械設備の整備等を実施します。





[岩手県(岩手郡雫石町)](直轄)国道46号 橋場地区防雪対策(H21～H24)

・地吹雪による視界不良を解消するため、防雪柵を整備し、冬期でも安全・安心な道路交通の確保が図られます。
・H22年度は、防雪柵の設置(L=360m)等を推進します。



[青森県（青森市）]（補助）下水道リサイクル推進事業（積雪対策型）（H2～H23）

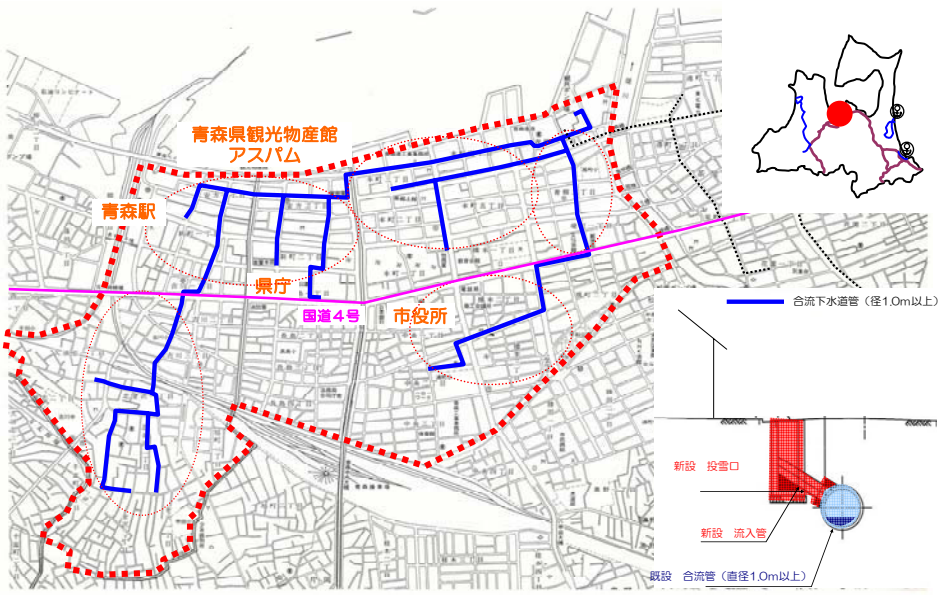
・既設合流管に投雪口を設置することにより、冬期間の安全で快適な歩行者空間の確保、雪に起因する交通障害による交通渋滞解消等、生活環境の改善を図ります。
・H22年度は、投雪口の設置（30基）等を実施します。



▲投雪口施工前



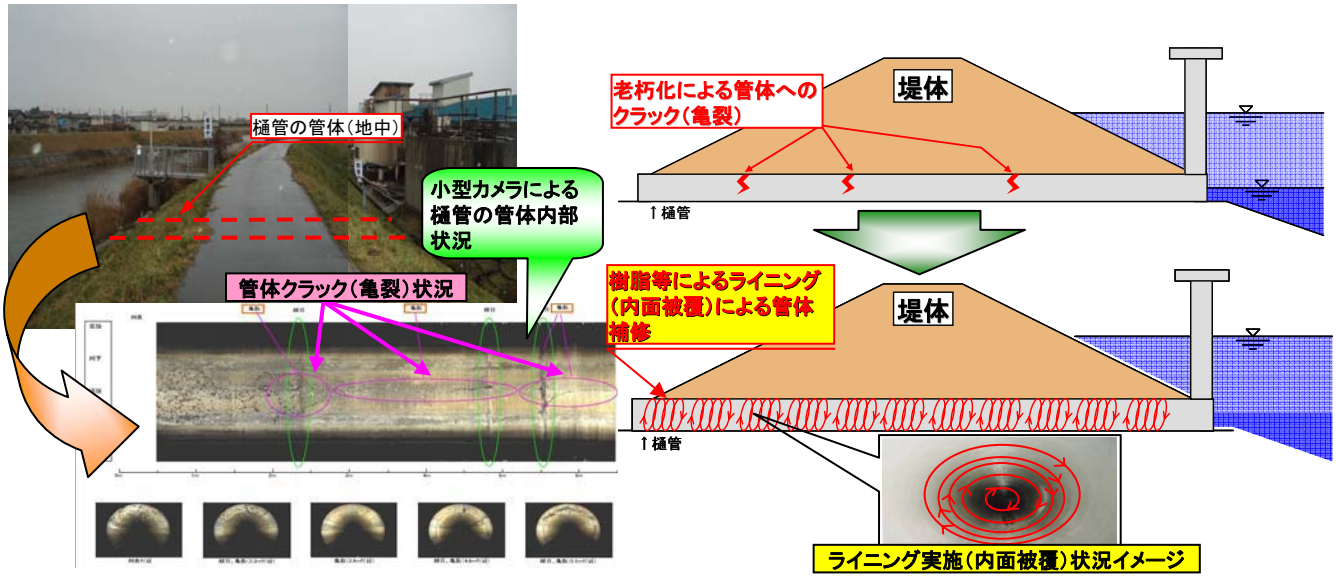
▲投雪口施工後



既存の社会資本ストックの機能の持続及び長寿命化

河川工作物関連応急対策事業

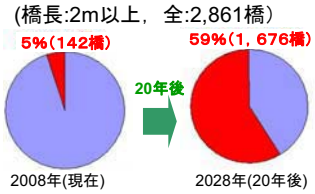
老朽化や経年変化により、変形、損壊するなど施設機能上問題のある樋門・樋管等河川管理施設について、修繕箇所を絞り短期集中的に実施している「河川工作物関連応急対策事業」。管体にクラック等が発生している小口径断面の樋管に対し、樹脂等によるライニング（内面被覆）を行う「小口径断面樋管の管体補修」を実施し、施設の延命化を図っております。



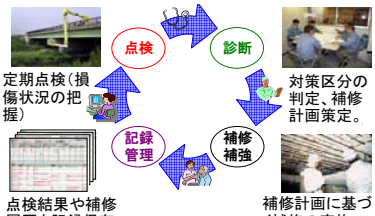
道路橋の予防保全対策

・既設橋梁の長寿命化を図るため、劣化損傷の早期発見・早期修繕を実施し、橋梁の安全性を確保するとともに、ライフサイクルコストの縮減が図られます。

◆直轄国道における
建設後50年以上の橋梁の推移
(橋長:2m以上，全:2,861橋)



◆橋梁マネージメントサイクル

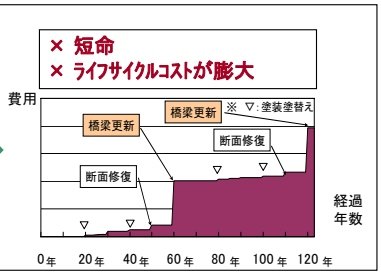


【事後保全】

■大規模な修繕



損傷がより深刻化してから対策を実施



【予防保全】

■点検

橋梁点検車による点検



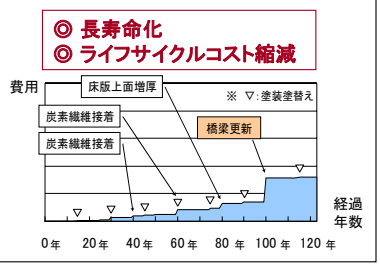
計画的に管理するため、定期点検等により健全度を把握

■補修・補強





損傷がより深刻化する前の軽微なうちに対策を実施



重点戦略4．恵み豊かな自然と共生する環境先進地域の実現

低炭素社会の実現

[秋田県（北秋田市）]（直轄）森吉山ダム建設事業（S61～H23）

・森吉山ダムが整備されると、洪水調節、かんがい用水の補給、水道用水の供給だけでなく、ダムに貯留された水により月平均約14,800世帯に供給できる電力に相当する水力発電ができます。
・H22年度は、取水放流設備工事、管理設備工事等を実施します。



森吉山ダム諸元	
水系名	米代川水系
河川名	小又川
位置	秋田県北秋田市
流域面積	248.0km^2
ダム型式	ロックフィル
ダム高	89.9m
堤頂長	786.0m
総貯水容量	78,100千m^3
有効貯水容量	68,100千m^3



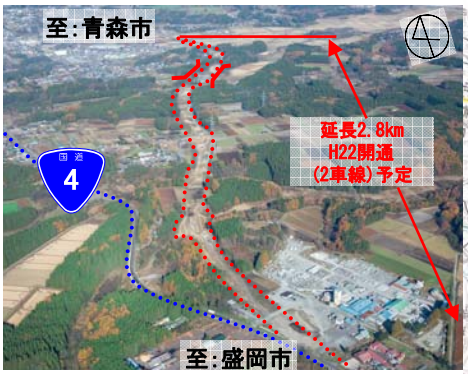
▲森吉発電所（東北電力（株））



発生電力は、約50，000Mwh／年で、月平均約14，800世帯に供給できる電力に相当します。

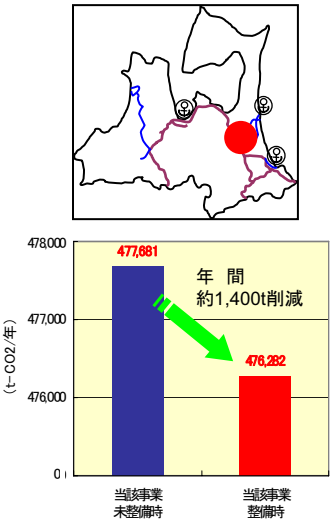
[青森県（十和田市～上北郡七戸町）]（直轄）国道4号　七戸バイパス（H1～H22（全線暫定2車線供用））

・東北新幹線七戸十和田駅へのアクセス道路として、また、七戸町内の交通混雑緩和、沿道環境の改善のため、市街地部の隘路区間を迂回するバイパスを整備し、広域的な交流促進と走行性向上によるCo2削減が期待されます。
・H22年度は、全線暫定2車線供用に向けて改良・舗装工事等を実施します。



▲整備が進む七戸バイパス
（起点（十和田市大字大沢田地内））





▲七戸バイパス整備による
Co2削減量

［山形県（米沢市）］（直轄）米沢税務署（リノベーション事業）（H21～H22）

・既存官庁施設を有効活用し、環境負荷と事業コストの低減を図ります。
・H22年度は、H21年度に引き続き、事業完成に向けて模様替え及び増築工事等を実施します。



既存建築物の構造躯体の健全化や利用実態に対応した模様替え・増築により、新築と同等の機能を確保するリノベーション事業を実施します。

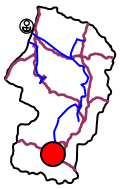
～他施設の例～



リノベーション前



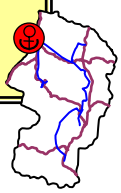
リノベーション後



循環型社会の実現

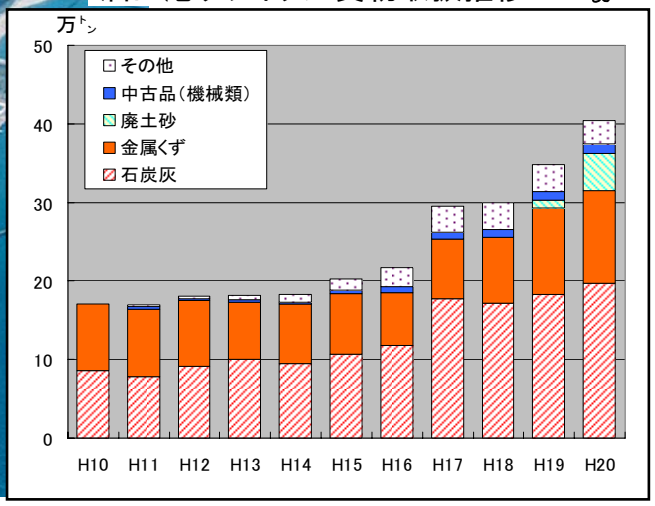
[山形県(酒田市)](直轄)酒田港北港地区国内物流ターミナル(耐震)整備事業(H8～H22)

・国内物流ターミナル整備により、リサイクル貨物の増加に対応し、効率的な貨物輸送を可能にします。
・H22年度は、事業完成に向けて浚渫工を実施します。





酒田港リサイクル貨物取扱推移



歴史・伝統文化を活かした地域の形成

[宮城県(柴田郡川崎町)](直轄) 国営みちのく杜の湖畔公園整備事業(S56～H25(H23部分供用))

・みちのく文化継承のため、美しい里地風景を再現し、里地文化の知恵を体験する“場”の整備を推進します。
・H22年度は、「みちのく自然共生園」の整備を実施します。



【みちのく自然共生園整備イメージ】



▲みちのく知恵体験エリア



▲茅場の風景エリア

[岩手県(盛岡市)](補助)景観形成総合支援事業 青山地区(H21～H23)

・景観重要建造物の保全を図りつつ、地域交流拠点を創出し地域振興及び活性化を図ります。
・H22年度は、景観重要建造物修理、交流施設整備等を実施します。





景観重要建造物として保全
地域交流拠点として整備

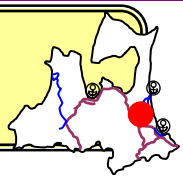
地域振興及び活性化



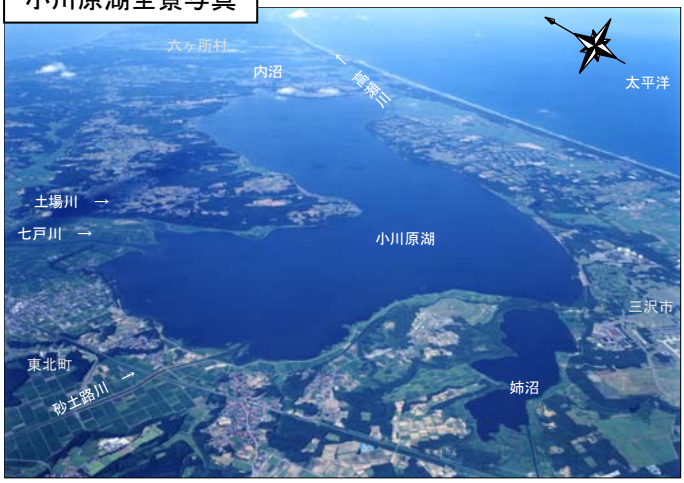
美しく豊かな自然環境との共生

[青森県(上北郡東北町)](直轄)小川原湖水環境整備(H20～H29)

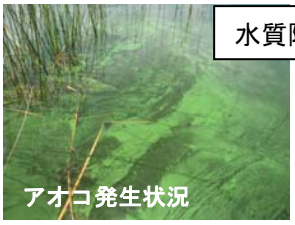
・水質改善のための対策を行い、生態系の保全・水産資源の確保を図ります。
・H22年度は、水質自動観測所設置、水質浄化対策等を実施します。



小川原湖全景写真



水質障害





対策イメージ

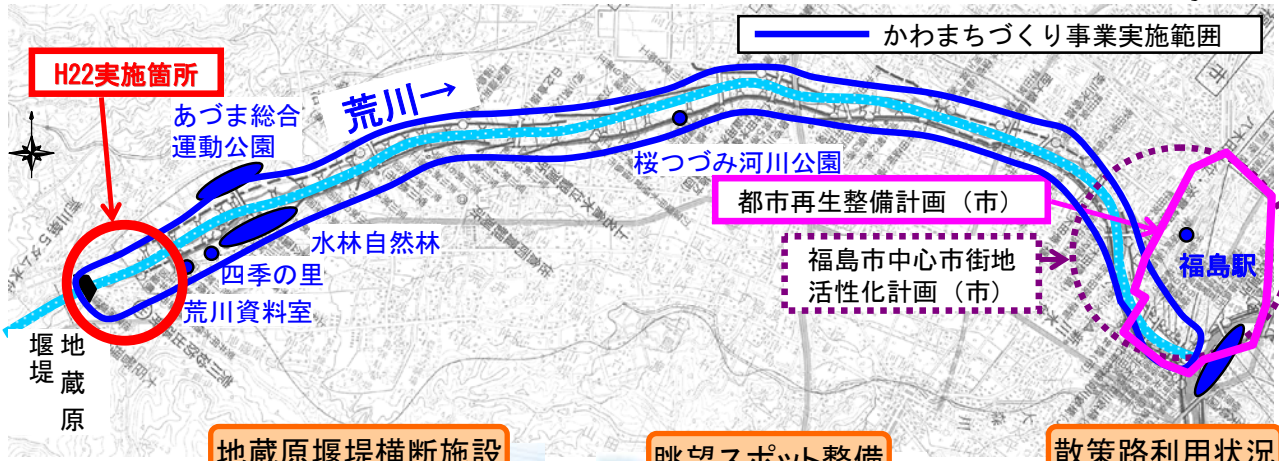




[福島県(福島市)](直轄)福島荒川地区かわまちづくり(H19～H25)

・親水空間を整備し、美しく豊かな自然環境や歴史的構造物(選奨土木遺産など)とふれあえる場を創出します。
・H22年度は、河川横断施設、眺望スポット整備等を実施します。





地蔵原堰堤横断施設



眺望スポット整備



▲整備イメージ

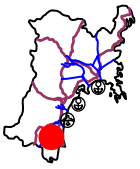
散策路利用状況

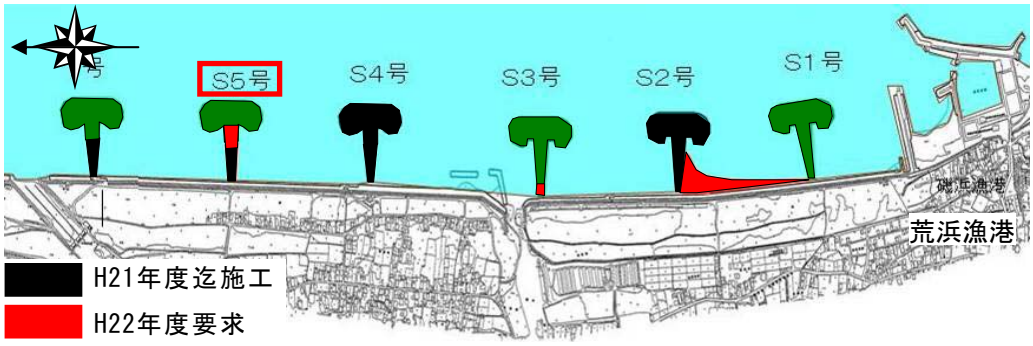


［宮城県（亘理郡山元町）］（直轄）

仙台湾南部海岸 海岸保全施設整備事業 S5号ヘッドランド（H21～H24）

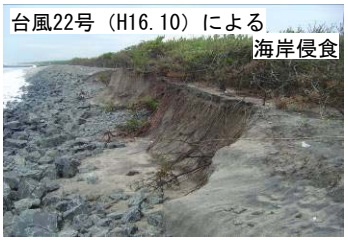
・海岸の侵食・越波対策のため、ヘッドランド等の海岸保全施設を整備し、砂浜の維持・回復により、海岸保全施設の防護・越波による浸水被害の解消・海岸環境の保護・海岸空間の利用を図ります。
・H22年度は、ヘッドランド等を実施します。





H21年度迄施工
H22年度要求
H23年度以降

台風22号（H16.10）による
海岸侵食



【ヘッドランド（人工岬）工法】
天然の岬地形に囲まれた海岸は長期的に安定した砂浜が維持されることから発想された工法で、ポケットビーチのような安定した海浜が形成されます。

